

【学校教育目標】

「自他を大切にし、未来を生き抜く生徒の育成」

【目指す学校の姿】

- 生徒にとって…誰もが安心して精一杯学び合える学校
- 保護者にとって…信頼して子供を任せられる学校
- 教職員にとって…生徒達を誇りにできる学校



＜目指す生徒像＞

- (1) 思いやりと感謝の気持ちを大切にする生徒
- (2) 自ら課題を見つけ、主体的に学習に取り組む生徒
- (3) 自分で考え、全力発揮で行動する生徒
- (4) 挑戦する心を忘れず、最後までやり抜く生徒



まじめに、楽しく、心合わせて

～知・徳・体の調和のとれた、心身共に逞しい生徒～

確かな学力の育成《知》

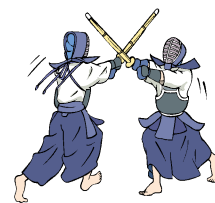
- 基礎・基本の確実な定着
- 主体的・対話的で深い学びの実践
- 学習規律の徹底
- 4つの学習プロセスによる指導過程

豊かな心の育成《徳》

- 集団活動による豊かな人間関係づくり
- 感性を磨く、多様な体験活動の工夫
- 健康と命を大切にする教育の推進
- 考え、議論する道徳の授業実践

健やかな体の育成《体》

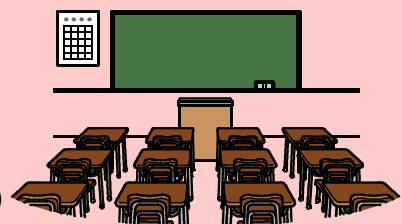
- 全教育活動をととした健康・安全教育の推進
- 未来に生きる体力の向上
- 食に関する指導の充実
- 部活動への積極的な参加



☆全教職員の協働による教育実践＝「チーム南流」

・チームワーク ・フットワーク ・ネットワーク

- 生徒理解を基盤とした学年・学級経営の推進
- 教育的ニーズに対応した特別支援教育の推進
- 授業力の向上（主体的・対話的で深い学びの推進）



☆地域との協働による教育実践＝「オール南流」

- 主体的に地域活動に参加する学校づくりの推進
- 学校支援地域本部事業による家庭・地域の教育力を生かした教育課程の編成
- 小学校（南流山小、鱈ヶ崎小）と連携した教育活動の充実